令和8年度　年間指導計画　　沖学園高等学校　通信制課程

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	履修区分	必履修	使用教科書	東京書籍『書道Ⅰ(002-901)』
添削指導回数	6	面接指導回数	8	単位認定試験回数	1	副教材等	NHK高校講座

学習の目標

○書の特質に即した見方・考え方を働かせて、表現方法、形式、書表現の多様性を理解したり、生活や社会の中での文字や書の働き、書の伝統と文化について、創造的な表現と鑑賞の活動を通して理解したりしている。
○書の特質に即した見方・考え方を働かせて、意図に基づいた創造的な表現を構想し工夫するために、用具・用材の特徴を理解し、書の伝統に基づく効果的な書表現の技能を身に付け表している。
○書の特質に即した見方・考え方を働かせて、書のよさや美しさ感受し、自らの意図に基づいて豊かに構想し、効果的に表現を工夫している。
○書の特質に即した見方・考え方を働かせて、書のよさや美しさを創造的に味わうとともに，文字や書の効用を考え、作品の意味や価値を見出し，書の伝統と文化について深く捉えたりしている。
○書の特質に即した見方・考え方を働かせて、書の創造的活動の喜びを味わい、生活や社会の中での文字や書の働き、書の伝統と文化に豊かに関わり、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとする。

学習に取り組む際の注意事項

単位認定試験	添削指導，面接指導を全て修了後に受験。

単位修得（認定）に当たっての基準

評価方法	各単元ごとに3観点で評価（A・B・C）し、すべての学習内容修了後に総合的に判断する。

学習内容・計画

単元名（教科書ページ）	添削指導 No.	面接指導	単位認定試験	観点別評価 観点	観点別評価 評価規準
1　書写から書道へ ・漢字の成立と変遷 (P4～P11)	1	5月2日 6月6日		知識・技能	表現 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。
				思考・判断・表現	表現 ・中学校書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。
2　楷書 (P14～P38)	2	7月4日 9月5日		知識・技能	鑑賞 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書体の変遷、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している 表現 ・楷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、楷書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。
				思考・判断・表現	表現 ・楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 鑑賞 ・楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている
				主体的に学習に取り組む態度	鑑賞 ・書のよさや美しさを甘受し、漢字の書体の変遷や書の伝統的な鑑賞方法や形態について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。 表現 ・楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・楷書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
3　行書 (P42～P62)	3	10月3日		知識・技能	表現 ・行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。
				思考・判断・表現	表現 ・行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 鑑賞 ・行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。
				主体的に学習に取り組む態度	表現 ・行書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・行書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
4　草書				知識・技能	表現 ・草書・隷書・篆書の各古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・草書・隷書・篆書の各古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。

５　隷書 ６　篆書 （P63～P77）	4	11月7日	添削指導，面接指導から問題を選出し、出題する。	思考・判断・表現	表現 ・草書・隷書・篆書の各古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 鑑賞 ・草書・隷書・篆書の各古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。
				主体的に学習に取り組む態度	表現 ・草書・隷書・篆書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・草書・隷書・篆書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
７　仮名の書 （P80～P107）	5	12月21日		知識・技能	表現 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 ・仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。 表現 ・線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 ・仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。
				思考・判断・表現	表現 ・仮名の書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 表現 ・仮名の書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。
				主体的に学習に取り組む態度	表現 ・仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。 表現 ・仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。
８　漢字仮名交じりの書 ９　篆刻・刻字 （P110～P142）	6	1月16日		知識・技能	鑑賞 ・日本の文字と書の伝統と文化について理解している。 表現 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 表現 ・篆刻・刻字の用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆等との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、篆刻・刻字の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 ・篆刻・刻字の古典に基づく基本的な用筆・運筆等の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。
				思考・判断・表現	表現 ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 鑑賞 ・創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効能について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 表現 ・篆刻・刻字の各古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成、意図に基づいた表現について構想し、工夫している。 鑑賞 ・篆刻・刻字の各古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。
				主体的に学習に取り組む態度	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。 表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、篆刻・刻字の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・篆刻・刻字のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。